



交通死亡事故が多発 緊急抑止対策実施中

～約1ヶ月で12人死亡～

広島県内で、7月1日から8月4日現在までの約1ヶ月に、交通事故により**12人**の尊い命が失われております。

死亡事故の特徴



時間帯別では、昼間時間帯9人



高齢運転者6人（車3人、バイク3人）



年齢別では、高齢者9人、うち歩行中1人



当事者別では、車3人、バイク5人、自転車3人、歩行者1人



発生場所では、非市街地10人、単路9人

広報啓発活動や交通指導取締りを強化中



危険

酷暑は、運転者の集中力や判断力の低下を招き重大事故につながります！



交通事故を起こさないために！

ドライバーの方へ

- 速度を控えて走行しましょう！
- 周囲の安全を確認しましょう！
- 不調を感じたら休憩をとりましょう！

歩行者の方へ

- 夜間外出する際は、LEDライトや反射材用品を着用しましょう！
- 道路横断時は安全確認を徹底しましょう！